

札幌人^人鑑

福津京子

70人が選んだ働き方！

小谷晴子 NPO法人札幌アシストセンターマザー理事長

早川涉 映画監督

嵯峨治彦 馬頭琴と喉歌奏者

小島紳次郎 ウエス代表取締役社長

猪熊梨恵 札幌オオドオリ大学学長

南ゆき 「cafe自休自足」オーナー

エリサ 風船の魔法使い

中野展裕 うどんコミュニケーター

門田佳正 北海道シャンソン「エスピワール」会長

石水創 石屋製菓代表取締役社長

小砂憲一 アミノアップ化学代表取締役会長

幡優子 株式会社テックサプライ代表取締役

よっちゃん 「うたごえ便よりみち」代表、アコーディオン弾き

岩井尚人 一般社団法人プロジェクトデザインセンター専務理事

後藤栄二郎 丸美珈琲代表取締役

ラノベプロジェクト リノベーションや家具作りに取り組む夫婦ユニット

林里紅 大ぞりレーサーから建設業へ

しものまさひろ あへあほ体操考案者

鶴雅ホールディングス取締役 大西希

北都プロレス代表・レフェリー クレイン中條

医学博士・国際山岳医 大城和恵

豪華客船で世界を旅した鍼灸師 高室仁見

サツドラホールディングス代表取締役会長 富山睦浩

洋菓子の「きのとや」代表取締役会長 長沼昭夫

日本茶専門店「大森園」代表取締役 大森由美子

デュアスロン・トライアスロン選手 沢田愛里

気球で世界の空を飛ぶ写真家 八戸耀生

体操教室としいたけの販売を手掛ける 高田元氣

ママで医者で研究員 遠藤香織

銭湯を地域交流の場に。豊平区・美園湯3代目オーナー 大宮和幸

お食事処「膳樂」店主 木村昭市

主夫兼考古学者 澤井玄

札幌彫刻美術館友の会会長 橋本信夫

「一世一代時代組」リーダー 後藤一機

株式会社プリズム代表取締役会長 深津修一

女子スキージャンプの世界を切り開く 山田いずみ

企業人から主婦まで、人生はドラマチック！

総アクセス数

10万超！

毎日更新、
3年で1000人
突破！

話題のインタビュー動画サイトが一冊に

ノーベル化学賞・鈴木章名譽教授推薦！



第1000回出演

は道内トップレベルの2000件以上の実績があります。「どういう商品を作れば売れるか」「もっと効果のある広告にするためには」「もっと女性客が来るにはどうしたらいいか」といったことに答える仕事なので、リサーチがキーになります。何のためのリサーチかという設計をし、実際にやってみて分析する。

設計から分析までというのが難しいので、これはちゃんと勉強しなくちゃいけないと思い、東京のマーケティングスクールに通って勉強もしています。そこは大手メーカーの開発やマーケティングの方々で熱気ムンムン。みんな血眼になって商品開発をしています。とても刺激になっているんですよ。

私はマーケティングの会社を作ろうと思ったわけじゃなく、スーパーが大好きで「もっとあなつたら・こうなつたら」と浮かんだアイデアを、コンサルタント会社みたいに伝えることが仕事になつたら面白いだろうと思つただけなんです。実際、弊社の従業員は主婦ばかりですが「一日があつという間だわあ～！」って言っています。

今後は、ロングセラーのヒット商品を生み出すお手伝いができるようになりたいです。「エルアズに頼めば、1年に何度も新商品を出せる」と言われるようになりたい。そして「お仕事の相談がドンドン来て大変だあ～！」みたいになるのが夢ですね（笑）。

<2013年6月17日◎第382回>

女性の視点を生かした自由な起業の形だと思いました。好きなこと・得意なことを仕事にすると、こんなに笑顔いっぱいの会社になる。会社で働く男性には思いつかないアイデアを社会は求めていて、それはビジネスにつながるんだ！と気づかされた取材でした。

ミシュランみたい！

つながりたがつた
ワタシ

北海道企業ももっと勉強しないと！



札幌人図鑑
File No.056

阿部晋也さん
丸吉日新堂印刷
代表取締役社長

エコ名刺で世界と社員の幸せつなぐ



法政大学の坂本光司先生が著書『ちっちゃいけど、世界一誇りにしたい会社』の中で紹介した。漫画雑誌「グランドジャンプ」では、その熱い仕事ぶりで漫画の主人公にもなった。全国の経営者から注目を集めたのは、豊平区平岸にある小さな印刷会社でした。

あべ・しんや
1971年札幌市生まれ。
「1枚の名刺で地球を救う」目標に、エコ名刺の全国販売事業を展開する。6万人を超える顧客の8割は本州在住。

漫画、見ましたよ！
ステキなお仕事ですね

●捨てられていたものを再利用したエコ名刺を作っています。例えば、このペットボトル5本で100枚の名刺が作れます。普通の紙よりちょっと割高だけど、水には強い。消防士さんが使ってくれています。

あと、北海道の小麦のワラとか、サクラの間伐材、湘南ベルマーレ（神奈川県）のサッカー場で刈ったグラウンドの芝とか。ファンの方がこれを使って名刺を作ってくれます。他にも、オホーツクホタテペーパーとか、種類はたくさんあるのですが、いまイチオシなのはアフリカ・ザンビアのバナナペーパーです。

私はバナナがいいなあ～

これ、バナナの木なんですけど（植木鉢を見せながら）、この幹が育つて実をつけるでしょ。で、収穫したらもう実はつけないです。だから、根元からばっさりカットしちゃう。すると、横からまた幹が伸びるわけです。結構な量の茎がゴミになってしまいますが、その茎を乾かして繊維にしたもの日本へ送り、日本の和紙の技術で紙にするんです。ゴミとして捨てていたものを名刺として蘇らせる。